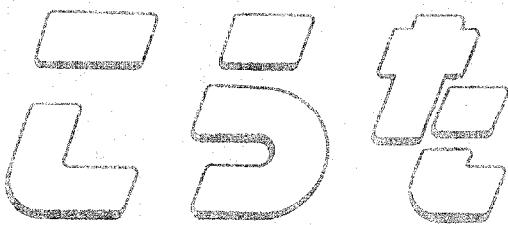


K O T A

広報



'92

No. 536

9月 1日



主な内容

平成4年度の重点事業	2~3
長寿者ベスト8	4~5
長寿者番付	6
こうた見てある記	7
子ども会ソフトボール大会	10

夏期巡回ラジオ体操会

●8月11日/幸田中学校運動場

施設を建設しています。

町宮演洛住宅

工事場所／横落字御中地内

敷地面積／2,797.82m²

建築面積／180.92m² (既設417.67m²)

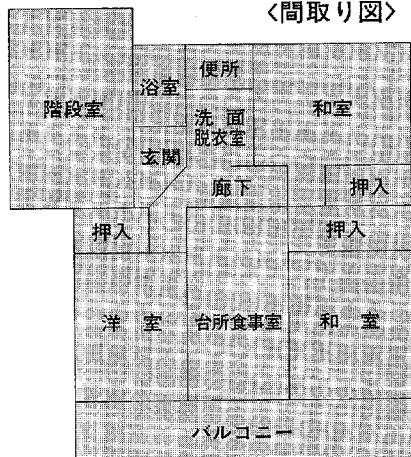
延床面積／609.76m² (既設1,244.33m²)

建設戸数／1棟 (8戸)

構造／鉄筋コンクリート造4階建

附帯施設／駐車場 (8台)、ポンプ室 (7m²)

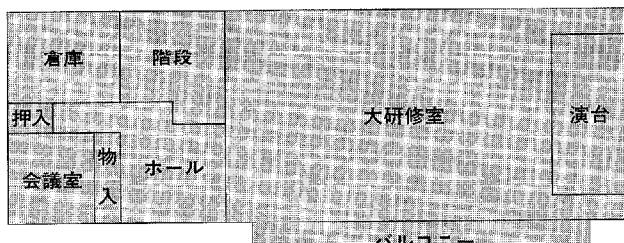
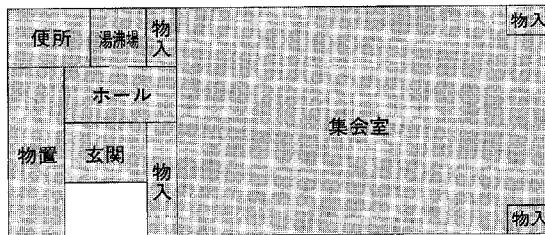
間取り (3DK)／和室6畳2室、洋室6畳1室、洋室7.5畳1室 (台所、食事室)他



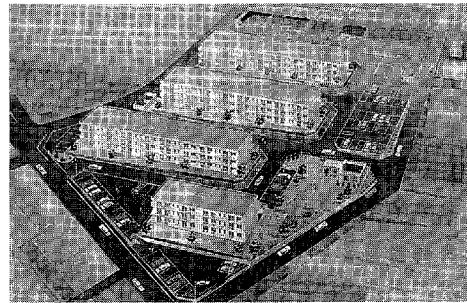
集会所

床面積／118.26m² 構造／鉄骨造平家建

内容／集会室、湯沸場、便所、物置他



町宮神山住宅



●全体計画 (平成2年度～5年度)

工事場所／高力字神山地内

敷地面積／9,838.12m²

建築面積／2,507.47m²

延床面積／6,253.11m²

建設戸数／4棟 (84戸)

構造／鉄筋コンクリート造3階建

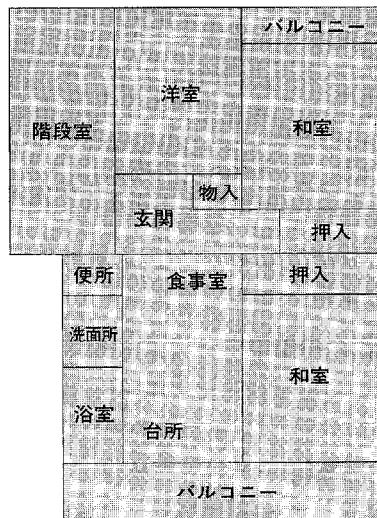
附帯施設／集会所(118.26m²)、児童遊園地(510m²)、駐車場(84台)、防火水槽(60m³)、プロパン庫(13.71m²)、ポンプ室(15.00m²、13.50m²)

●平成4年度事業

建設戸数／1棟 (24戸)

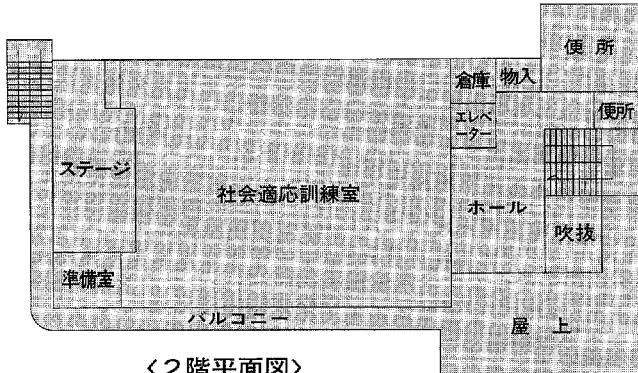
間取り(3DK)／和室6畳2室、洋室6畳1室、洋室7.5畳1室(台所・食事室)他

間取り図

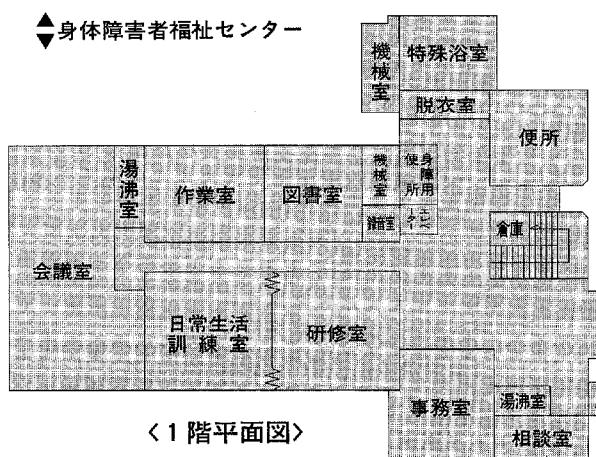


平成4年度の重点事業紹介

新しい

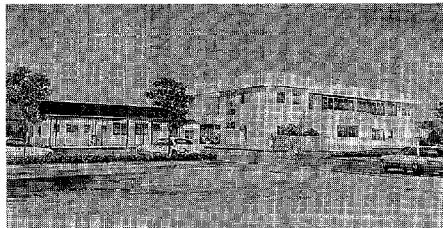


〈2階平面図〉



〈1階平面図〉

身体障害者福祉センター 小規模授産所



工事場所／菱池字城山地内

敷地面積／5,031m²

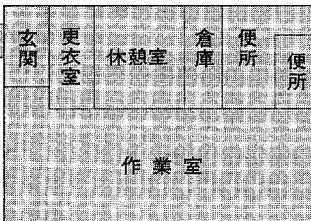
延床面積／1,210.738m²

構造／鉄筋コンクリート造2階建、一部鉄骨造平家建

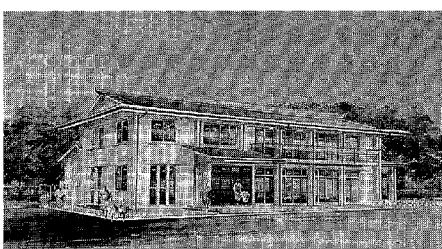
内容／身体障害者福祉センター1階：事務室、相談室、研修室、便所、日常生活訓練室、会議室、作業室、図書室、特殊浴室、エレベーター他 2階：社会適応訓練室、便所、ホール他

小規模授産所：作業室、更衣室、休憩室、便所、倉庫

▼小規模授産所



その他／キャノピー（歩道上家）、車庫、自転車置場、倉庫



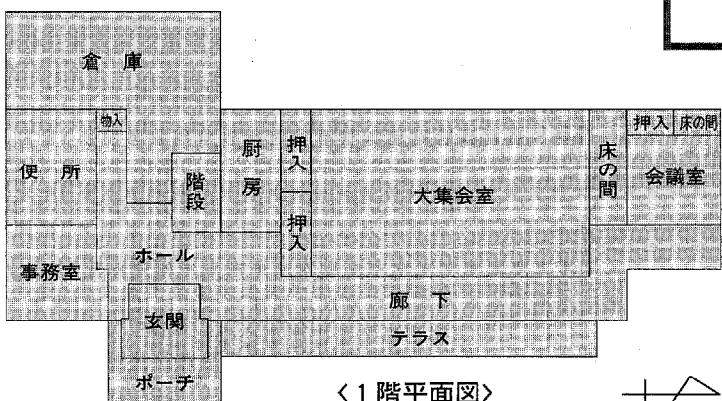
(仮称)芦谷コミュニティセンター

工事場所／芦谷字宮ノ根地内

延床面積／441.72m²

構造／鉄筋コンクリート造2階建

内容／1階：大集会室、事務室、会議室、厨房、倉庫他 2階：大研修室、会議室、倉庫他



〈1階平面図〉

長寿者ベスト8



横綱 左右田はまさん 100歳 永野

「暑うございますね。お陰様で体の調子はまあまあですが、耳が遠くてご迷惑をおかけします」
「あいさんは毎朝五時半から七時まで、畠で野菜づくりをしています。七月はスイカと青ウリができました。畠に出ていると、皆さんとお話をできるし、工夫しながら畠づくりをしているので、頭がぼけんていいです」。また、あいさんは眼鏡なしで本を読んだり、手紙を書きます。

「非常事態に備えました。このように大須賀さん宅では、家族ぐるみでいさんの健康を考えています。

町内に住んでいるお年寄りで、85歳以上の方は7月31日現在で249人いらっしゃいます。9月15日は敬老の日。この日にちなんで、長寿者7人にインタビューしました。なお、野場の手嶌壽市さん（96歳）は健康上の都合により取材をひかえさせていただきました。

（7月29・30日に取材）

はまさん百歳！

「百歳にもなつちやあ、あかんがまいかだあ、なんまいだあ」と、はまさんは念佛を唱えます。「お念佛の力で、こんなに丈夫に暮らしたります。ありがたいことです」。これまで、はまさんは大病もなく、身の回りのことも何とか自分でできます。また、はまさんは庭先の日陰が好きで、お天気が良いとそこまで出でては、ご近所の人と世間話をします。「ちいたあ話ができるにや、よだるいねえ」。はまさんは、幸田町で初めての百歳で九月に県知事から百歳のお祝いを受けます。



横綱 大須賀あいさん 98歳 野場

「デイに来るようになつて、みんなが写真を撮ってくれるで、写真是たんとあるよ」
「デイさんは毎週水曜日、デイサービスを訪れます。デイのお友達とオセロや五目並べをします。また、カラオケで歌も歌いますが、軍歌は選曲しないようにしています。というのは、息子さんを戦地で亡くしているので、そういう歌が流れると、当時を思いだし、泣けてくるからです。ほか予防のためにデイに来て、いきますが、耳が遠いのと足が少し痛いぐらいで、極めて健康です。デイのお友達の間では、「仏さんみたいな人」と慕われています。



大関 坂本 興一さん 97歳 須美

週一回デイサービスを利用

年々元気になつて



大関 中條 ふささん 97歳 大草

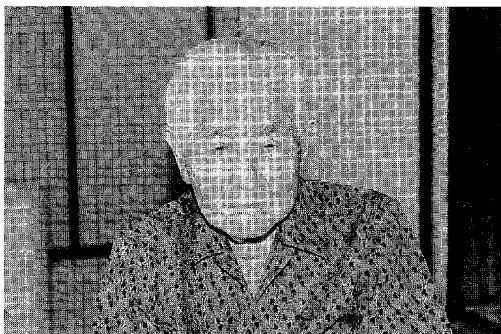
これまで大病もせず、健康だったさわさんが、救急車で岡崎市民病院に運ばれたのは七月一日でした。突然の吐血に家族の驚きは大変なものでした。昨年の十一月に少し調子を崩しましたが、その時は異常なしとのことでした。

病院では胃カメラを飲んだり、二十四時間点滴を受けましたが、さわさんはそれが嫌で、随分抵抗したそうです。「家に帰りたい」がさわさんの口癖でした。七月十日に退院しましたが、退院直後は家族も分からなかつた程です。今は牛乳を飲んだり、おかゆを食べることもできるようになりました。

「だんだん、あかんがん。耳も遠いし、目も見えんくなるでねえ」以前は補聴器を使っていましたが、調子が悪く、今は使つていません。大好きな養命酒は毎日欠かさず飲んでいます。痛い所もなく、食事も家族と同じものを食べることができます。自分のことは、すべて自分でできます。抜け防止にテレビを見ますが、特に好きな番組は「大岡越前」や「暴れん坊将軍」などの時代劇です。

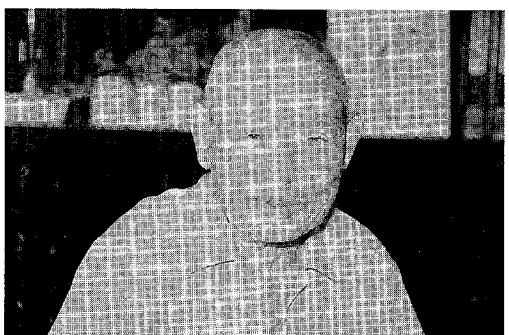
最近は足腰が弱ってきたので家族は心配していますが、散歩を兼ねて近所の魚屋さんにも出かけるふささんです。

養命酒が健康の鍵



関脇 大竹 さわさん 96歳 里

テレビでスポーツ観戦



小結 浅井彌一郎さん 95歳 須美

補聴器は雑音が入るので悦さんは、嫌つてつけていません。テレビは競技が好きで、イヤホンをつけてゴルフ、野球、相撲などを見ます。外には出ないので、趣味はもっぱらテレビを見ることです。病氣もかぜをひく程度で、いたつて健康です。部屋のすぐそばにトイレがあるので、伝わり立ちして行くことができますが、お風呂はあまり好きではありません。夏はクーラーの部屋にいて、汗も出ないので体拭いてあげています。

朝はパン食、お昼は家族と一緒に御飯をいただきます。好き嫌いなく自分で行きます。

「おばあさんは耳もよく聞こえ、目もいい、歯も自分の歯が残っていて、とても九十五歳とは思えない程の若さを感じます。

彌一郎さんは耳もよく聞こえ、目にいい、歯も自分の歯が残っていて、とても九十五歳とは思えない程の若さを感じます。

「おばあさんは耳もよく聞こえ、目もいい、歯も自分の歯が残っていて、とても九十五歳とは思えない程の若さを感じます。

彌一郎さんは耳もよく聞こえ、目にいい、歯も自分の歯が残っていて、とても九十五歳とは思えない程の若さを感じます。



小結 安藤 悅さん 95歳 芦谷

酒

野場 大草 中條弓を乞
須美淺井彌郎坐
久保中尾市貞益
深溝市貞益
堺三浦トウ益
手嶋しも益
小山ミ才益
内田トイ益
中村ケン益
志賀益
杉浦はつ益
坂崎久益
長嶺栗益
萩成中村賢治九
永野池瀬吉九
山本吉重みね九
はま九

前前前前前前前前前前前前前前前前前前前
頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭
深芦各深高野菱逆野菱長菱深芦菱茨深菱菱六
溝谷田溝力場池川口易池領池萬谷池
岩簡山川志山小春伊金中石岩中志章岩鶴小岡
瀬野本中賀本林昇澤木村川柳根賀次瀬下林
りときナハ奪ニ繁ひサアチ奥サクちせたすや
人みんヨツのと旗江工さよーラハよきまぎ
九九九九九九九九九九九九九九九九九九九

・丁・丁・丁・丁・丁・丁・
双深六深野深秋葵桐秦野深流以葵媚入深葵
崎溝渠清場溝泡山池湯灌池崎地美草溝池栗地
山岩廣杉大稻山長清大山鶴近岩平鶴岩淺谷竹
本瀬野浦渠竹吉下谷水有本下藤崎岩下瀨井本
く規久久ひ研きた志入ひたカコシ貞い朝唯はる
に一三男うき市みつきソろいエヅニく野一弓
八八ハラ全金全金全金全金全金全金全金全金

長寿者番付 バー長寿あわてとうバーセーフ

幸田町老人クラブ連合会
幸田町社会福祉協議会

幸田由

東

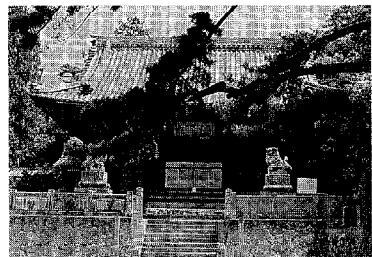
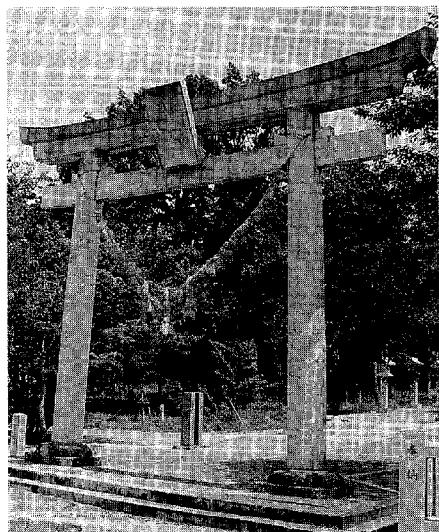
前前前前前前前前前前小閑大橫
頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭

前頭頸頭頸頭頸頭頸頭頸頭頸頭頸頭頸頭頸頭頸頭頸
芳大義須次大永永須各野野長恭房須大人添
公栗池美溝草栗野溝美田場場領萬九美草草溝
鳥高金加本山志志齋平鈴羽大須賀本岩金朝松鈴稻
居橋木藤多下賀賀藤岩文吉田瀬木吉金次
延安幸鉢ト一キ小恵次ヨト志ナ森みハ
市枝榮一郎ノ郡ニ市市郡ラズクのミミ郡春マ郎
公允允允允允允允允允允允允允允允允允允允允允

同司司司司司司司司司司司司司司司司司司司司司
大芦深坂菱大狹草高大荒坂大桐相芦須芋芦去永
草公溝崎也草草池谷力栗池崎草山谷美谷公栗野
吉神鶴鉢小小稻山竹丸加岩小廣平長福平柳樹稻本
本原田木林川吉中本山蕭崎間松谷鳥岩原原原原
春ソはつ萬悦松弓軍辰夕いま静富雷吉よヨ好
ニへるや七ニ雄丸肇次雄ミま江枝三吉允分分分
企企企企企企企企企企企企企企企企企企企企企企

、丁、丁、丁、丁、丁、丁、
菱野大芦深芦島逸流久瀬深菱坂菱坂菱坂
地場草草谷溝谷田川溝留池溝池池崎崎
永左都齋向音池金稻稻松鶴田加本平山王鉢金大遠
井名葉藤井部田木吉吉浦下邊瀬田岩登瀬水澤原山
はすか和義ヤテまきは眞實ハ すつき 志乃ハセ
つまめ一大すルつるを吉雄ル透わぬみ年のジル
金八金全八金全八金全八金全八金全八金全

こうた見てある記



熊野神社を訪ねて

岩堀

区民の心のよりどころとして、深く崇敬される岩壇熊野神社は、ごんげん山（通称）を背にして、大字菱池字矢尻四六の高台の広々とした境内地に鎮座している。

神社誌によれば、建暦年中（鎌倉時代）紀伊の國より当地に来りしと伝えられる鈴木某といふ者、今のごんげん山の東北の高地に一字を建立し、熊野に賽して伊弉冉命を勧請して熊野権現と称した。と創建を伝える。

また、記録により神社の歩みを見れば、

文化十年（一八一三）六月、

庄屋都築善八、組頭本多佐右衛門等の心願により、拝殿を建立。文政四年（一八二二）九月、惣氏子若者中により、鳥居を建立。昭和二十年一月十三日の三河地震により倒壊し再建する。

文久二年（一八六二）八月十二日、庄屋池田孫右衛門、下役志賀安右衛門の願主により、本殿を再建する。

大正二年（一九一三）七月二日、次の三社を合祀する。

御鍬社
社口社
経津主社

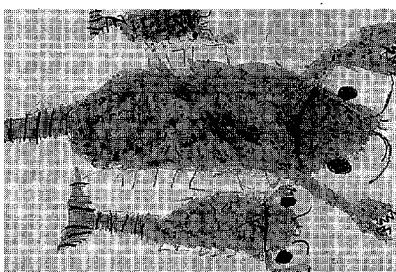
昭和十二年（一九三七）七月、境内を埋め立てて石階段を建設するなど、現在の景観となる。

昭和十五年（一九四〇）、紀元二六〇〇年記念として、当所出身軍人の寄贈により大鳥居が建設された。

昭和五十六年（一九八一）、次の整備事業を完了。

社務所、手水屋、屋外便所、幟竿の新築および土塀・石垣の延長など。

なお、この他多くの施設が氏子の寄進により設置されている。



▲ザリガニの散歩

小学生画伯登場



1年
竹尾
真くん

■先生から
大、中、小の元気あふれるザリガニがきれいに並んでいます。ハサミの先から尾まで、力強く伸びていて、力強さが出ています。

■先生から
考えごとをしている様子が、顔の表情や、向き、手のつけ方などがよく伝わってきます。



6年
足立
佳美さん



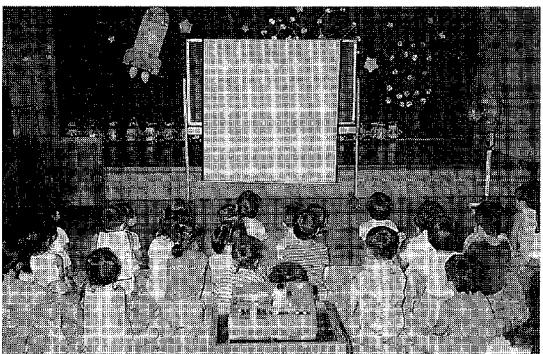
幸田
小学校

暑さも忘れた放水訓練



7月31日、深溝小学校6年生の少年消防クラブ員19人が尾張旭市の愛知県消防学校に1日入校しました。暑さも忘れて規律訓練、消防車試乗、放水訓練などを体験しました。

知らない人にはついていかないで



夏の防犯運動の一環として、岡崎警察署のおまわりさんが8月6日、園児の誘拐防止を呼びかけました。この日、菱池・里保育園児に紙芝居やスライドを使って啓発しました。

曲と太鼓に合わせて盆踊り



8月16日、荻谷小学校運動場で幸田町盆踊り大会が開催されました。参加31団体500人を含め、約1,100人が夜空に鳴り響く太鼓と曲目に合わせて軽やかに踊りました。

私が以前住んでいた町は、化学会社スマシングの影響で環境の悪い所でした。五年程前に芦谷に越して来て、幸田町は山と緑に囲まれた大変空気のきれいな町だと思いました。

今年、町政モニターを委嘱され、町政のことはあまり理解できていないので戸惑っています。

第一回の町政モニター会議に出席した際、町長さんのお話で、心ゆたかな住みよい町づくり



山本淳子さん 芦谷

環境の良い町

町政モニター
35

みんなの広場

身近なできごとや話を
総務部企画課情報係 62-1111へ



きれいになつると、
気分がいいですね。

大草の三浦はるさんのお便り
から（抜粋）

大草の山寺にお住まいの菅沼義雄さん（七十九歳）は、暑きにつけ寒きにつけ、人の嫌ってやらないことを黙々と奉仕しておられます。お墓の供花の捨て場を掃除したり、危険物置き場の清掃や草取りをしてくださいます。お互い先祖の方へ供花なさる気持ちは立派ですが、枯れてもそれを始末なさる気持ちはなくて、ほったらかし。それを太陽に干して乾かし、燃やしておられます。危険物置き場でもお互いにきれいに置いて行けば良いものを、用がなくなったからと言って無造作に置く。菅沼さんはそれを整理して草を取り、いつもきれいにしてくださいます。菅沼さんは「これは、だれのためでもない。自分の健康のためにしていることだから」と謙遜なさいますが、こうしたを行いをなさる方はそんなにたくさんいらっしゃらないと思います。私はいつも感謝しております。

生きがいセンターだより

「某月某日」

“ぼけたのは？”

シルバーなかまの〇さんが、履物箱をキヨロキヨロ探していました。そこへ腰を曲げたTさんがきました。（二人の会話です）

「お前、何をキヨロキヨロしとるだん」

「ほえ、わしのスリッパがあやへんがん」

「お前どこへ入れといたんだえ」「ここへちゃんと入れといたんだけどのう」

「そんならあるはずじゃん。見らつせ、わしのはちゃんといつもの所にあるぜ。お前入れるとこ間違えやへんがん」

「そんなことないぜ、あらあいつもここえ」

「そんならあるはずじゃん」

Tさんも一緒に探し始めました。

「あえ、これお前のじゃないのかえ」

「ああわしのだ、足がはえやがたのう」

「うそ言わせ、お前がぼけとるんだがえ」

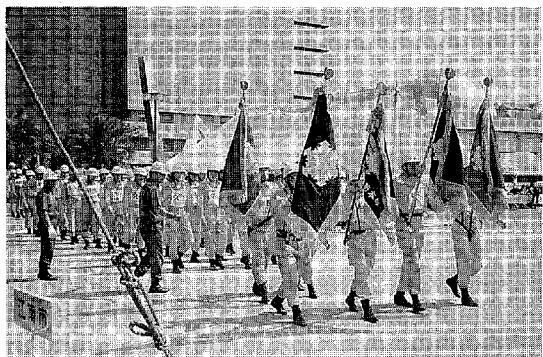
「あらぼけとやへん、スリッパがぼけやがた」



“外で仕事をやろまいか”
(本文とは関係ありません)

東海大会で大健闘

7月31日、名古屋市白川公園で消防職員の救助技術を競う大会が開催されました。本町から2チームが参加。ほふく救出チームが3位、斜めブリッジ救出チームが9位でした。



グラウンドゴルフで地域交流

8月3日、葵カントリークラブで坂崎グラウンドゴルフ特別交歓会が開催されました。小雨の中、学区グラウンドゴルフ愛好会会員と坂崎小5~6年生が地域交流を深めました。



大久保彦左衛門の広報検問

7月21日、町内の事業所の若者が彦左衛門に扮して交通少年団とともに通行車両に交通安全を呼びかけました。広報検問と啓発を県道岡崎幸田線とAコープ幸田店で行いました。



りを目指して、常に努力されていることを感じました。

今や環境問題が世界中で取りざたされていますが、ゴミ問題は最も深刻な課題の一つではないでしょうか。町政に任せっきりではなく、いかにゴミの減量化、資源化に住民一人ひとりが取り組んでいくのかということが重要です。ゴミは拾うことも大事ですが、まずは捨てないように気をつけ、美しい町づくりに努めることです。

ところで、七月二十五日、二十六日と町をあげての彦左まりに私も参加しました。今年は六学区の彦左が出るなど新しい試みもあり、昨年よりも多くの人出で盛り上りました。今後もこのような新しい企画で、多くの人が参加できるイベントになるといふ思います。

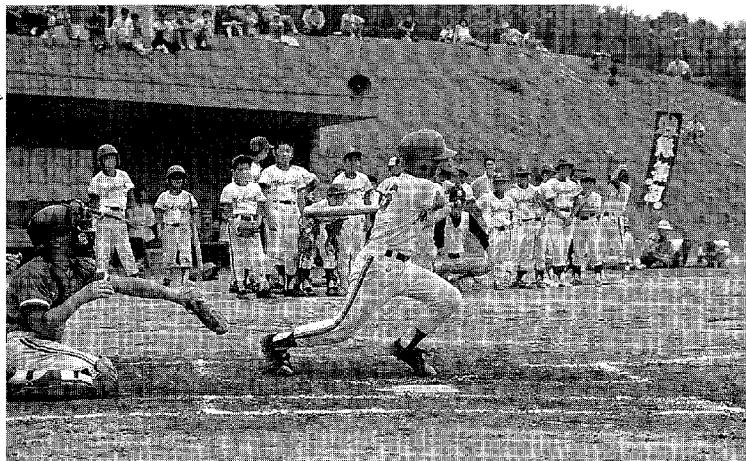
炎天下に流す汗と涙の結晶

第26回幸田町子ども会ソフトボール大会

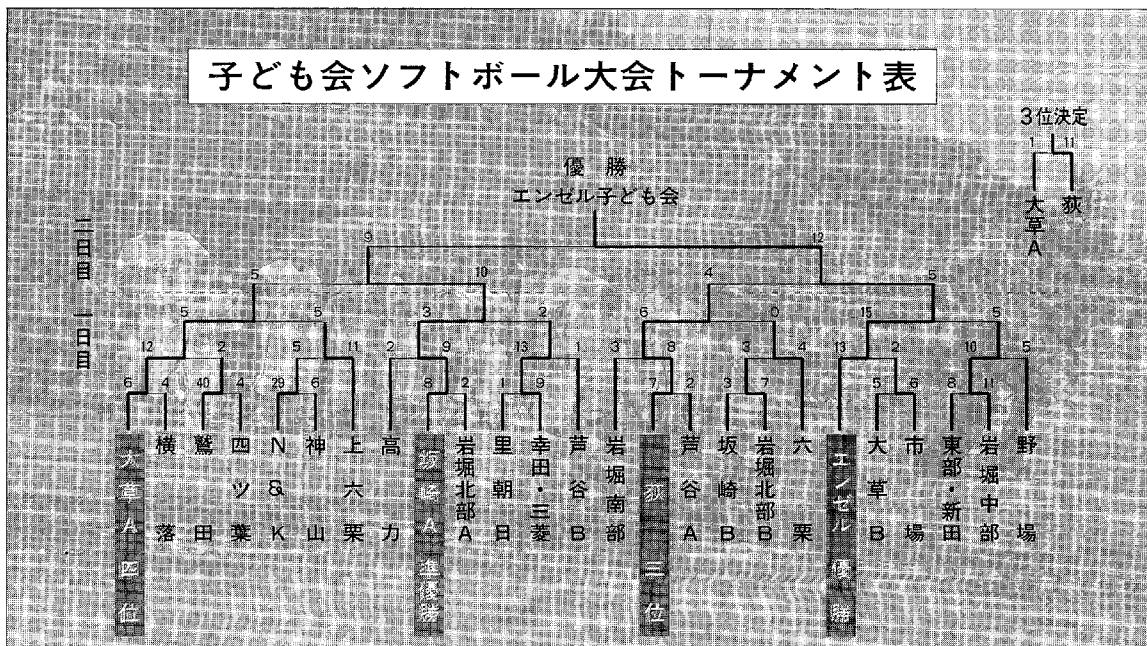
決勝戦→エンゼル 対 坂崎A

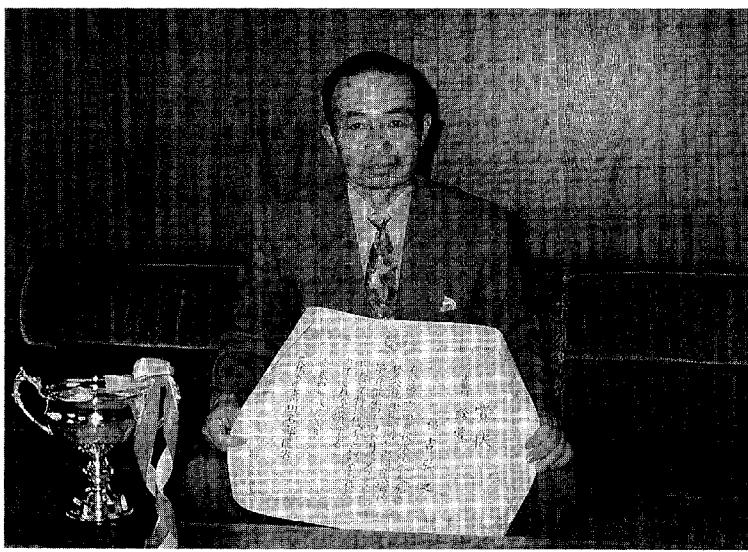
なりました。大会結果は、優勝（エンゼル）、準優勝（坂崎A）、三位（荻）、四位（大草A）でした。坂崎Aと荻チ一ムは、八月十六日(日)に行われた西三河子ども会ソフトボール大会に出場しました。エンゼルは、九月六日(日)開催の西三河地域子ども会ソフトボール大会に出場します。

七月二十六日(日)と八月二日(日)の二日間にわたり、とばね運動場で、第二十六回幸田町子ども会ソフトボール大会が開催されました。この大会に町内の子ども会から二十五チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。二日目は、準決勝から決勝戦までが行われ、決勝戦ではエンゼルと坂崎Aが対戦。まさに決勝戦にふさわしい好試合と



子ども会ソフトボール大会トーナメント表





稻吉弘之さん（逆川）に
農林水産大臣賞

コンピューターを導入した養豚経営

石川県で八月四・五日開催された第四十一回全国農業コンクール全国大会（毎日新聞

社・石川県・販團法人富民協会主催)で、逆川の稻吉弘之さん(五十二歳)が農林水産大臣賞及び名誉賞を受賞しました。東海・近畿地区代表として出場した稻吉さんのテーマは、「地域との融和を図りながら、ゆとりある経営をめざす養豚経営」。ゆとりを取り入れながら経営実績を上げる姿は、大会に集まつた聴衆や、審査委員らに高く評価されました。

サラリーマンを辞めて養豚経営に乗り出した稻吉さんは、まず、コンビューターを導入し、作業能率を大きくアップさせました。さらに、週休二日制を実現し、労力の削減にも力を入れました。こうした改善策は多くの農家の目標になりそうです。

初級英会話教室

英会話教室を下記のとおり開催します。是非この機会に生の英語に触れてみてください。

<h1>初級英会話教室</h1>		英会話教室を下記のとおり開催します。是非この機会に生の英語に触れてみてください。																								
会 場	さくら会館 第1研修室																									
定 員	30名 10回通して参加できる方 (町内在住勤の男女)																									
受講料	無料																									
内 容	いずれも土曜日 AM10:00~PM0:00																									
10/17 opening ceremony INTRDUCTION 自己紹介	11/21 illness 病 気																									
10/24 shopping 買い物	11/28 restaurant レストラ																									
10/31 American games HALLOWEEN PARTY ハロウィンパーティー	12/5 directions 道を訪ねる																									
11/7 fashion show ファッショショニー	12/12 play practice 英語劇の練習																									
11/14 customs 税 関	12/19 party パーティ																									
※内容などは都合により変更することもあります。																										
講 師	ジョン・G・フレージー氏																									
申込方法	※必ず市販の往復はがきで申し込んでください。																									
<p>41</p> <table border="1"> <tr> <td>名 住</td> <td>あなた</td> <td>の</td> <td>初級英会話教室</td> </tr> <tr> <td>前 所</td> <td>な</td> <td>な</td> <td>あなたの名前</td> </tr> <tr> <td></td> <td>な</td> <td>な</td> <td>電話番号・住所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>な</td> <td>な</td> <td>年齢</td> </tr> <tr> <td></td> <td>な</td> <td>な</td> <td>性別</td> </tr> <tr> <td></td> <td>な</td> <td>な</td> <td>職業</td> </tr> </table>			名 住	あなた	の	初級英会話教室	前 所	な	な	あなたの名前		な	な	電話番号・住所		な	な	年齢		な	な	性別		な	な	職業
名 住	あなた	の	初級英会話教室																							
前 所	な	な	あなたの名前																							
	な	な	電話番号・住所																							
	な	な	年齢																							
	な	な	性別																							
	な	な	職業																							
申込期間 平成4年9月16日(水) 当日消印有効																										
※申込多数の場合は抽選の上決定します。																										
※初めての方を優先させていただくこともあります。																										

9月の神経芽細胞腫検査

平成4年3月生まれの乳児を対象に、神経芽細胞腫検査を行います。4か月児健診で配布した『ろ紙』に尿を湿らせて、愛知県健康づくり振興事業団へ必ず郵送してください。

町民総参加クリーン運動

と き 9月20日(日)午前8時～10時
 雨天の場合は27日(日)
地 域 町内全域。重点箇所として国県道、主要町道、公立施設用地内
集合場所 公民館、老人憩の家、児童館、農村センター、コミュニティホームなど各区長が指定する場所
内 容 家庭の廃品袋を使用し、地内の公衆用道路、河川、広場など公共用地内の空き瓶、空き缶を収集。各区長の指示により実施。収集した袋は指定の場所へ。

親子良い歯コンクール

対 象 者 町内在住の3歳から小学校就学前で町内の保育園、幼稚園へ通園していないお子さんとその親。通園者は園から虫歯のない子に通知します。
応募資格 子ども、親ともに虫歯がないこと。ただし、親は治療してある歯が10本以内なら可。今までに本賞受賞経験のある親子は除く。
応募期限 9月11日(金)
応募先 保健センター☎62-8158

8020運動該当者募集

応募資格 大正元年11月8日以前の生まれで、自分の歯が20本以上残っている健康な人。本賞受賞経験者は除く。
応募期限 9月21日(月)
申込書 町内の歯科医師
審査結果 所定の条件を満たした方は幸田町健康フェスティバルで表彰します。

ストップ・ザ・交通事故	
7月の事故状況	件数(人件)累計(1~7月)
死 亡	1(1) 3(3)
重 傷	2(2) 3(3)
軽 傷	11(14) 64(75)
物 損	74 562
自らのよつと zwareru ラルルル	

■ 9月9日は「救急の日」。この日を含む1週間を「救急医療週間」と定めています。

健 康 教 育

と き 10月5日(月) 午前9時半～11時
と こ ろ 保健センター
演 題 エイズのはなし、あれこれ
講 師 岡崎保健所環境衛生課対尾課長補佐

産業課

巡回農地相談

と き 9月10日(木) 午前10時～午後4時
と こ ろ 役場2階 201会議室
内 容 農地転用及び農地の権利などに関する問題についての相談
相談員 西三河事務所 農地課担当ほか

水道課

水道工事責任技術者資格試験

願書受付 10月1日(木)～8日(木)
願書提出先 業務係〈内線273〉
試験日 10月下旬
受験資格

- ①高等学校、もしくはこれと同等以上の学校で、土木・建築または機械など水道工事に必要な課程を修めて卒業した人で、2年以上給水工事に従事した経験のある人
 ②前項以外の人で、5年以上給水工事に従事した経験のある人

社会教育課

町体育協会表彰

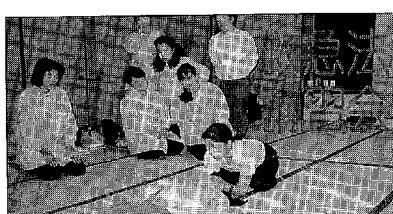
昨年10月から今年の9月までに各種スポーツ大会で下記の成績を収めた人に、幸田町体育協会から栄光章を授与します。

表彰該当者

○町内の中学校、高等学校、及び幸田町在住の選手で、県または東海大会で優勝、あるいは全国大会で3位以上に入賞した人

報告期限 9月30日(木)

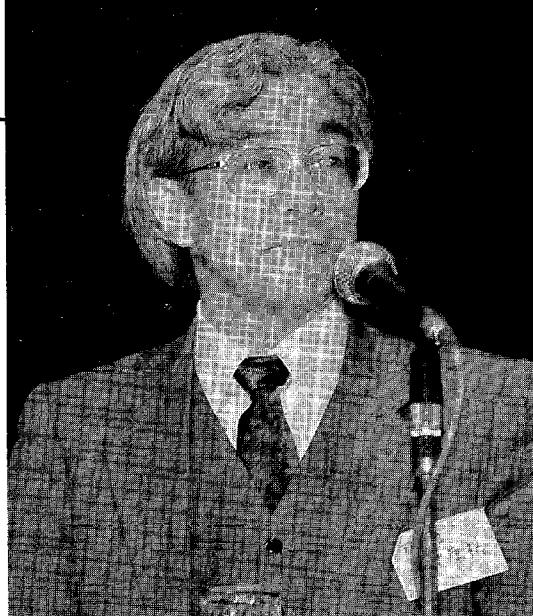
報 告 先 スポーツ係〈内線411〉



傷病者の救命率向上で最も大事なことは、最初の5分間

における救急車到着前の応急処置です。いざという時のために正しい知識を学びましょう。消防本部では、救急法の講習会をグループ、事業所単位で随時受け付けています。お気軽に申し込んでください。

申込先 /幸田町消防本部警防係☎62-3821

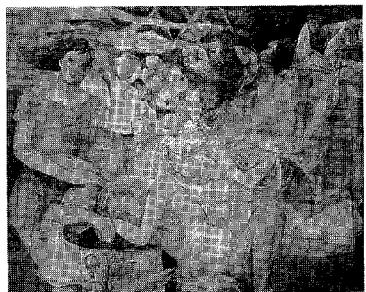


ふるさと町民寄稿：⑤

山中 康裕さん

●やまなか・やすひろ 昭和16年8月30日生まれの50歳。京都大学教授、医学博士。京都府宇治市在住。著書に「自閉症」「思春期の精神病理と治療」「少年期の心」「問題行動」などがある。

「夢風I」



山中鏡子作

隨想雜感

いつも幸田の風物を送つていただくのがとても懐かしく嬉しい。妻は、自分の故郷なので、しいたけやら筆柿やらが届くと、真っ先に仏前に供えて、まず、感謝の祈りを捧げている。それに、毎月送つて下さる「広報こうた」の一冊の楽しみは、毎年九月号に、彼女の祖母が長寿番付の横綱の欄に写真付きで載ることだ。今年一月九日で既に九八歳になられたが、今はやりの「きんさんぎんさん」に負けず劣らず、元気そのものなので、ぜひ、百歳の大台を越して、「幸田のあいさん」として親しまれるようにと願っているが、今も毎日煙に出たりしてとてもお元気なので、これは間違いないと実現するであろうと思っている。昨年、『老いのソウロロギー』という本を有斐閣という出版社から出したが、その際、百二歳で亡くなつた私自身の母方の祖母のことをも書いた。彼女も目も耳も大変に達者で、最期までテレビを楽しみ、トイレも全く一人で用を足して、誰にも迷惑はかけない人だつた。長寿の秘訣を聞いたところ、「自然にひとなつた（人成る・育つたの意）わなもの」と悠々白適で、それこそ「自然法爾」の境地であったことを思い出す。

さて、近況であるが、この六月にハンガリーのブダペストで行われる国際表現病理・表現療法学会に招かれ、講演することになっている。これは日本の芸術療法学会の親学会であり、一昨年、この日本芸術療法学会から学会賞を戴く名誉に浴したことも、一つの縁となつてゐるが、あの時も妻を伴つたが、今回も同行することになつてゐる。妻は、七年前、在外研究でチューリヒに約一年滞在した際、存分に絵が描けたのに味をしめ、今回もスケッチブックを持つていくつもりらしい。新芸術協会に属し、毎年東京の上野に始まつて、各地で展覧会をしているようであるが、このところ画想もある方向性を見いだし、「夢限」「夢風」など、夢を追いかけてしているようだ。「夢」と言えば、今年始めに、「こころの科学」という雑誌（日本評論社刊）に、小生が「夢」特集を編んだ機縁で、先日、関口宏のテレビに出たが、あいにく放映は今回も見ずじまいだつた。不思議なもので、つい先頃、宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』の番組や、NHKの河合隼雄前教授の最終講義の番組などでも、何人かの人々は必ず見ておられて、随分遠くからでも電話を掛けてられる。グラウン管に顔が出たりすると、つい話し掛けたくなるが、たいてい、当の本人は見ておらず、しかも、録画した時間とずれているため、ピンとこなくつて、ときどき、自分は一体どの時間に生きているのかと、とまどうことしきりなのである。この頃は、京大的学生たちも様がわりして、内外の学者たちの話にはあまり関心を示さなくとも、例えば、佐野元春とか、北山修、灰谷健二郎や谷川俊太郎と知り合いだなどという方に感心したりする。テレビが完全に生活の中に入り込んでしまい、親近感が湧くのであろうが、日常の地道な努力こそが大切なことであり、本末を転倒しないでほしいものだ。

（平成四年五月十二日）